

事業名：「芭蕉の歴史と文化を活かす拠点施設整備事業」

1. 事業概要

目的：施設の改築、空調設備の設置により来館者の増大を目指すもの

課題：江戸時代当時の建物構造のため、夏は暑く冬は寒いことから、市民や観光客から改善できないかとの要望が多くだされていた。

内容：芭蕉、清風歴史資料館の改築及び空調機器等の設置工事

事業費：26,174,880円（うち交付対象事業費21,890,000円）

財源：地方創生拠点整備交付金を活用（交付対象事業費の1/2）

2. 重要業績評価指標（KPI）

KPI	事業開始前	29年度	30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	KPI増加分
来館者数（年間）	6,300人	0人	1,000人	900人	900人	900人	3,700人
入館料（年間）	892,000円	0円	138,000円	124,000円	124,000円	124,000円	510,000円

3. 事業実績

項目	28年度（KPI基準年）	29年度	30年度
開館日数	311日	233日	308日
入館者数 内訳	6,299人 大人 5,728人 学生 89人 小人 482人	3,842人 大人 3,532人 学生 44人 小人 266人	4,953人 大人 4,564人 学生 65人 小人 324人
1日の平均 来館者数	20人	16人	16人
入館料	867,320円	485,460円	708,080円
実施事業	・芭蕉来訪展（748人） ・子どもたくほん体験 教室（27人） ・特別展（1,034人） ・特別展（672人） ・企画展（355人） ・企画展（533人）	・芭蕉来訪展（502人） ・子どもたくほん体験 教室（38人） ・企画展（373人） ・企画展（479人）	・芭蕉来訪展（425人） ・子どもたくほん体験 教室（50人） ・特別展（501人） ・特別展（559人） ・企画展（361人） ・企画展（383人）
実施事業計	6事業（3,369人）	4事業（1,392人）	6事業（2,279人）

委員意見

・シニア層をターゲットに観光視点で芭蕉ゆかりの地をたどるツーリズムを企画し、資料館を利用してもらったり、教育の視点で市内小学校の授業の一環として見学してもらったりすることも一つの方法である。多様な視点で誘客が図られるよう取り組んでいただきたい。